

製品名: サイトケラチン (Pan) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80600**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	Cytokeratin (Pan)
別名	K5; DDD; EBS2; KRT5A; KRT5
遺伝子 ID	3852.0
SwissProt ID	P13647
免疫原	大腸菌で発現した CK5 の精製された組み換え断片。

背景

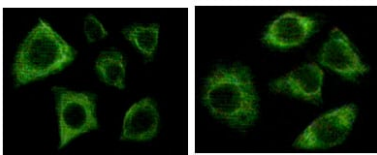
生化学的には、CKファミリーのほとんどのメンバーは、タイプ I (酸性ポリペプチド) とタイプ II (塩基性ポリペプチド) の2つのクラスのいずれかに分類されます。タイプ II サイトケラチンは、塩基性または中性タンパク質で構成され、単純上皮組織および重層上

皮膚組織の分化過程において共発現する異型ケラチン鎖のペアとして配列しています。サイトケラチンは、ケラチン化上皮組織と非ケラチン化上皮組織の両方でペアとして発現する多様な中間径フィラメントタンパク質 (IFP) のグループで構成されています。サイトケラチンは、分化と組織の特殊化において重要な役割を果たし、上皮細胞の全体的な構造的完全性を維持する働きをします。サイトケラチンは、悪性腫瘍の特性評価に直接適用できる組織分化の有用なマーカーであることが判明しています。

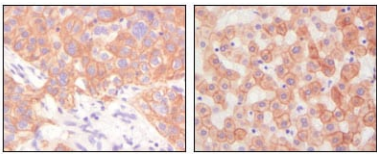
研究分野

-

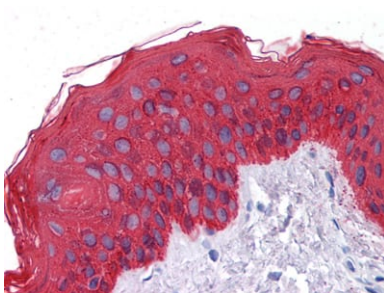
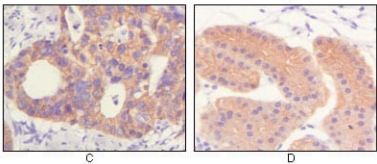
画像データ



メタノール固定した Eca-109 (左) および HepG2 (右) 細胞の免疫蛍光染色。細胞質局在を示しています。



パラフィン包埋ヒト肺扁平上皮癌 (A)、正常肝細胞 (B)、結腸腺癌正常胃組織 (D) の免疫組織化学分析。DAB 染色による CK マウス mAb を使用して細胞質および膜の局在を示しています。



CK マウス mAb を用いたパラフィン包埋ヒト皮膚組織の免疫組織化学分析